

ヒラメ



- ・ 砂浜海岸に生息し、銚子～富津の沿岸で底びき網、刺網、定置網などにより漁獲される。
- ・ 1 歳で全長 35cm、2 歳で 45cm に成長し、3 歳以降は雌雄差が拡大し、5 歳では雄が 60cm に対して雌では 70cm に達する。
- ・ 産卵期は 3～6 月。
- ・ 1982 年から種苗放流を実施。

資源評価

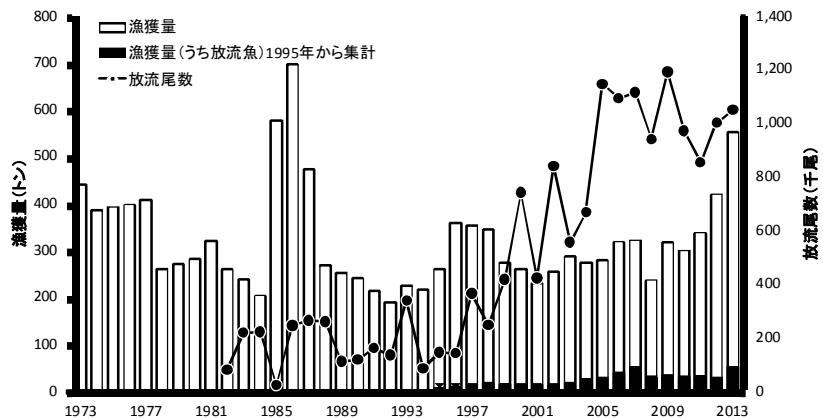
水準：高位



動向：増加



漁獲量

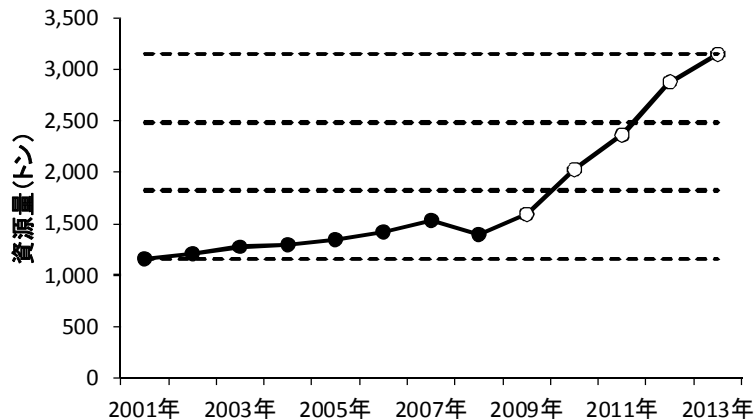


千葉県におけるヒラメ漁獲量（千葉農林水産統計年報）と放流尾数の経年変化

1973 年以降 200～400t で推移し、1985～1987 年には漁獲量が一時的に増加した。近年の漁獲量は増加傾向にあり、2013 年は 550t 漁獲された。

資源評価の判断

- ・ 資源水準及び動向は、漁獲物測定、漁獲統計の資料から推定される資源量で判断した。
- ・ 2013 年の資源水準は最近 13 年間の中では高位、最近 5 年間の資源動向は増加。



千葉県におけるヒラメ資源量の経年変化

資源管理の取り組み

- ・ 小型魚（全長 30cm 未満、底びき網は 25cm 未満）の再放流、刺網の設置時間制限、種苗放流など漁業者による自主的な資源管理が行われている。